

景況感、今期悪化も来期は改善の見通し

香川県内企業経営動向調査（平成 26 年 6 月実施）

概要

今期(平成 26 年 4～6 月期)の業況判断指数 (BSI) は△23.6 となり、前期 (平成 26 年 1～3 月期) 実績の 2.0 から 25.6 ポイント低下し、前年同期 (25 年 4～6 月期) 実績の△9.7 も 13.9 ポイント下回る水準である。

項目別の判断指数は全 9 項目のうち、上昇した指数は、生産高、在庫高、雇用の 3 項目で、受注高、売上高、資金繰り、銀行借入、設備投資、採算の 6 項目は低下した。

来期(平成 26 年 7～9 月期)の業況判断指数 (BSI) の見通しは△2.5 となり、今期 (26 年 4～6 月期) 実績の△23.6 から 21.1 ポイント改善の見通しである。前年同期 (25 年 7～9 月期) 実績の△5.2 は 2.7 ポイント上回る水準である。

項目別の判断指数は全 9 項目のうち、今期より上昇する見通しの指数は、受注高、生産高、売上高、資金繰り、銀行借入、設備投資、採算の 7 項目、低下は在庫高、雇用の 2 項目である。

概況 今期の香川県内企業の業況判断指数 (BSI) は、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動の影響等により、製造業、非製造業とも前期に比べ大幅に悪化した。全産業ベースでは 2 期連続での指数の低下となり、指数自体も 3 期ぶりのマイナス指数となったものの、来期は一転して製造業、非製造業とも指数は大幅に改善する見通しである。

期						前期	今期	来期
	平成24年 10～12月	平成25年 1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	平成26年 1～3月	4～6月	7～9月
製造業	(△ 7.8)	(△ 31.5)	(△ 2.7)	(2.6)	(5.2)	(△ 9.3)	(△ 13.3)	(△ 6.3)
	△ 13.7	△ 25.3	△ 7.9	△ 5.2	5.3	△ 12.0	△ 25.0	
非製造業	(△ 28.9)	(△ 18.4)	(5.0)	(△ 1.3)	(9.2)	(△ 2.7)	(△ 29.5)	(1.3)
	△ 21.1	△ 11.3	△ 11.5	△ 5.3	8.2	15.4	△ 22.1	
全産業	(△ 18.8)	(△ 24.8)	(1.3)	(0.6)	(7.2)	(△ 6.1)	(△ 21.6)	(△ 2.5)
	△ 17.4	△ 18.1	△ 9.7	△ 5.2	6.8	2.0	△ 23.6	
前年同期比(差異)	△ 0.4	4.5	9.1	22.3	24.2	20.1	△ 13.9	(2.7)

BSI : Business Survey Index の略で、企業動向の現状と先行き見通しに対する企業経営者の判断を数字で表したものの。次の算式により求める。

$$BSI = X - Y$$

X : 「好転 (増加)」 と回答した企業の割合 (百分率)

Y : 「悪化 (減少)」 と回答した企業の割合 (百分率)

※回答は、①好転 (増加)、②不変、③悪化 (減少) から 1 つ選択

(注) 本文中、時期の略記は、それぞれ次の期間を表す。

- ・ 前期 : 平成 26 年 1～3 月、今期 : 平成 26 年 4～6 月、来期 : 平成 26 年 7～9 月
- ・ I 期 : 1～3 月、II 期 : 4～6 月、III 期 : 7～9 月、IV 期 : 10～12 月

I. 項目別 BSI

1. 業界業況判断 BSI

2 期連続で低下も、来期は上昇の見通し。

<今期実績(平成 26 年 4~6 月期)>

今期の業界業況判断 BSI は、 $\Delta 23.6$ で、前期 (26 年 1~3 月期) 実績の 2.0 から 25.6 ポイント低下、2 期連続で指数が低下し、指数自体も 3 期ぶりのマイナス指数となった。前年同期 (25 年 4~6 月期) 実績の $\Delta 9.7$ は 13.9 ポイント下回る水準である。

産業別では、製造業が $\Delta 25.0$ となり、前期実績の $\Delta 12.0$ から 13.0 ポイントの低下。製造業全 8 業種のうち、繊維製品、木材・木製品、化学工業・石油製品、金属製品、その他製造業の 5 業種で指数が低下した。

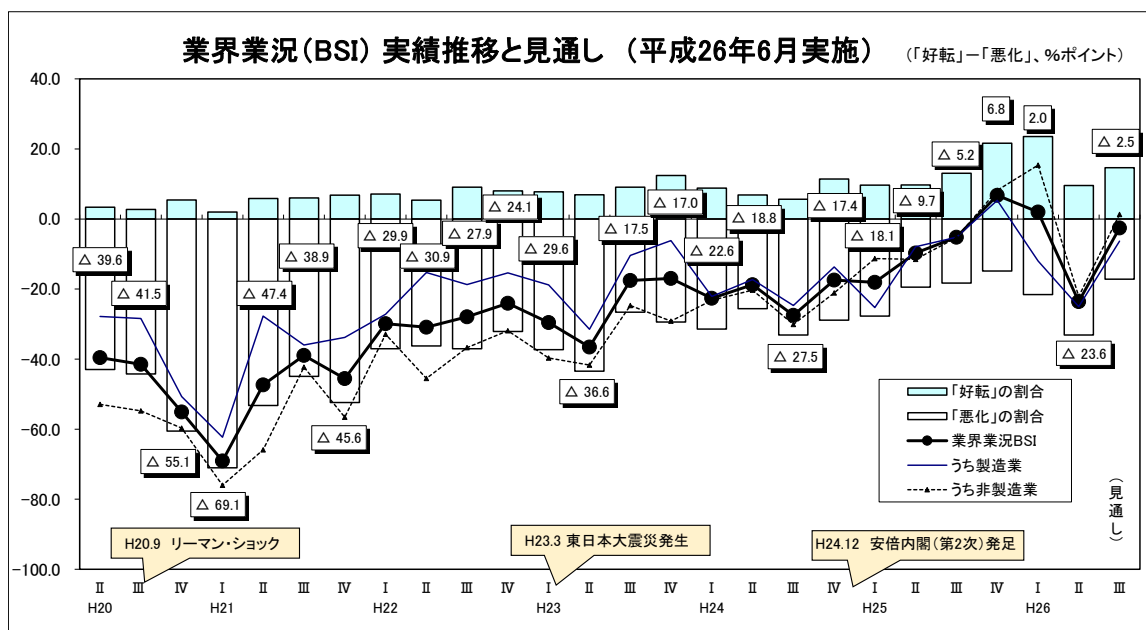
非製造業は前期の 15.4 から今期の $\Delta 22.1$ へと 37.5 ポイント低下した。非製造業全 5 業種のうち、建設業、卸売業、小売業、運輸業の 4 業種で指数が低下した。

<来期見通し(平成 26 年 7~9 月期)>

来期の業界業況判断見通し BSI は $\Delta 2.5$ で、今期 (26 年 4~6 月期) 実績の $\Delta 23.6$ より 21.1 ポイント上昇し、前年同期 (25 年 7~9 月期) 実績の $\Delta 5.2$ も 2.7 ポイント上回る見通しである。

産業別では、製造業が $\Delta 6.3$ となり、今期実績の $\Delta 25.0$ から 18.7 ポイント上昇し、製造業全 8 業種のうち、食料品、繊維製品、木材・木製品、化学工業・石油製品、金属製品、輸送用機械器具、その他製造業の 7 業種で指数が上昇する見通しである。

非製造業は 1.3 となり、今期実績の $\Delta 22.1$ から 23.4 ポイント上昇し、非製造業全 5 業種のうち、建設業、卸売業、小売業、運輸業の 4 業種で指数が上昇する見通しである。



■ 業界業況判断指数（各期比較）

業種	実績値					増減			
	今期の前年同期	来期の前年同期	前期	今期	来期	今期(H26.4-6月)		来期(H26.7-9月)	
	(H25.4-6月)	(H25.7-9月)	(H26.1-3月)	(H26.4-6月)	(H26.7-9月)	前期比	前年同期比	今期比	前年同期比
	①	②	③	④	⑤	④-③	④-①	⑤-④	⑤-②
製造業	△ 7.9	△ 5.2	△ 12.0	△ 25.0	△ 6.3	△ 13.0	△ 17.1	18.7	△ 1.1
食料品	△ 25.0	△ 21.4	△ 53.3	△ 26.7	△ 6.7	26.6	△ 1.7	20.0	14.7
繊維製品	△ 10.0	0.0	△ 44.4	△ 50.0	△ 30.0	△ 5.6	△ 40.0	20.0	△ 30.0
木材・木製品	△ 25.0	80.0	△ 25.0	△ 100.0	14.3	△ 75.0	△ 75.0	114.3	△ 65.7
化学工業・石油製品	0.0	△ 20.0	0.0	△ 33.3	0.0	△ 33.3	△ 33.3	33.3	20.0
金属製品	0.0	0.0	50.0	20.0	30.0	△ 30.0	20.0	10.0	30.0
機械器具	9.1	8.3	18.2	18.2	△ 9.1	0.0	9.1	△ 27.3	△ 17.4
輸送用機械器具	△ 20.0	△ 40.0	△ 20.0	△ 20.0	0.0	0.0	0.0	20.0	40.0
その他	△ 5.9	△ 18.8	△ 12.5	△ 31.3	△ 25.0	△ 18.8	△ 25.4	6.3	△ 6.2
非製造業	△ 11.5	△ 5.3	15.4	△ 22.1	1.3	△ 37.5	△ 10.6	23.4	6.6
建設業	△ 18.2	23.1	35.7	7.1	14.3	△ 28.6	25.3	7.2	△ 8.8
卸売業	△ 17.6	△ 5.9	44.4	△ 23.5	11.8	△ 67.9	△ 5.9	35.3	17.7
小売業	△ 17.4	△ 15.8	30.0	△ 45.0	5.0	△ 75.0	△ 27.6	50.0	20.8
運輸業	△ 12.5	△ 10.0	△ 22.2	△ 55.6	△ 22.2	△ 33.4	△ 43.1	33.4	△ 12.2
サービス業 その他	5.3	△ 11.8	△ 29.4	0.0	△ 11.8	29.4	△ 5.3	△ 11.8	0.0
合計	△ 9.7	△ 5.2	2.0	△ 23.6	△ 2.5	△ 25.6	△ 13.9	21.1	2.7

2. 受注高判断 BSI

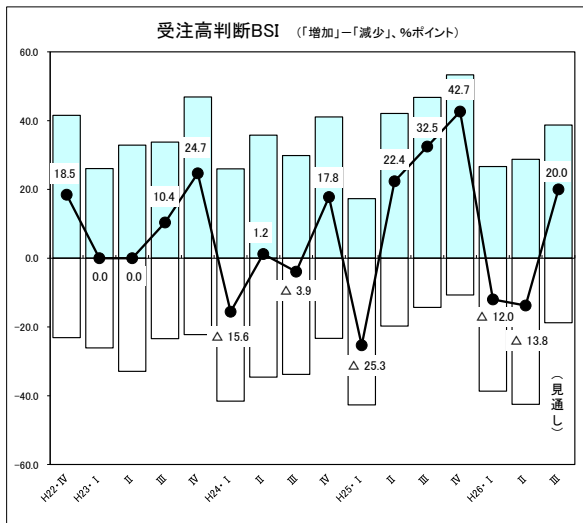
2期連続の低下も、来期は上昇の見通し。

＜今期実績(平成26年4～6月期)＞

今期の受注高 BSI は△13.8 で前期実績 △12.0 を 1.8 ポイント下回った。前年同期実績の 22.4 は 36.2 ポイント下回る水準である。

＜来期見通し(平成26年7～9月期)＞

来期の受注高見通し BSI は 20.0 で今期実績 △13.8 から 33.8 ポイントの上昇の見通しも、前年同期実績の 32.5 は 12.5 ポイント下回る水準である。



業種	今期実績		来期見通し	
	前期比	前年同期比	今期比	前年同期比
製造業	△ 1.8	△ 36.2	33.8	△ 12.5
食料品	126.6	20.0	△ 66.6	△ 49.0
繊維製品	20.0	△ 30.0	△ 20.0	△ 22.2
木材・木製品	△ 46.4	△ 121.4	142.8	△ 8.6
化学工業・石油製品	6.7	△ 83.3	83.3	50.0
金属製品	△ 80.0	△ 58.2	80.0	△ 14.5
機械器具	△ 9.1	0.0	27.3	△ 23.5
輸送用機械器具	△ 60.0	△ 60.0	40.0	0.0
その他	△ 43.7	△ 50.0	68.8	6.3
合計	△ 1.8	△ 36.2	33.8	△ 12.5

(注) 非製造業は調査対象外

3. 生産高判断 BSI

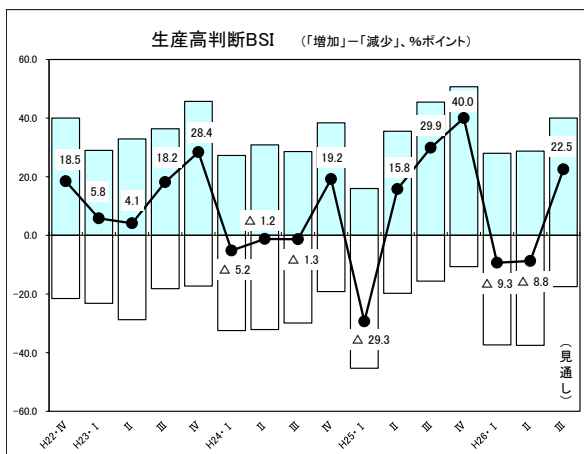
2期ぶりに上昇し、来期も上昇の見通し。

＜今期実績(平成 26 年 4～6 月期)＞

今期の生産高 BSI は△8.8 で、前期実績の△9.3 を 0.5 ポイント上回るも前年同期実績の 15.8 は 24.6 ポイント下回る水準である。

＜来期見通し(平成 26 年 7～9 月期)＞

来期の生産高見通し BSI は 22.5 で今期実績△8.8 を 31.3 ポイント上回る見通しである。



業種	今期実績		来期見通し	
	前期比	前年同期比	今期比	前年同期比
製造業	0.5	△ 24.6	31.3	△ 7.4
食料品	106.7	21.7	△ 60.0	△ 20.4
繊維製品	33.3	△ 40.0	40.0	△ 26.7
木材・木製品	△ 3.6	△ 103.6	100.0	31.4
化学工業・石油製品	△ 10.0	△ 83.3	100.0	50.0
金属製品	△ 60.0	△ 38.2	70.0	△ 4.5
機械器具	△ 18.2	9.1	9.1	△ 41.7
輸送用機械器具	△ 40.0	△ 20.0	40.0	0.0
その他	△ 43.8	△ 31.3	43.8	0.0
合計	0.5	△ 24.6	31.3	△ 7.4

(注) 非製造業は調査対象外

【売上高の増加・減少要因】

「売上高増加要因」の1位は「季節的な需要増加」の65.1%、次いで「景気動向」が18.6%。「減少要因」は1位が「季節的な需要減少」の48.3%、次いで「景気動向」の24.1%となっている。

4. 売上高判断 BSI

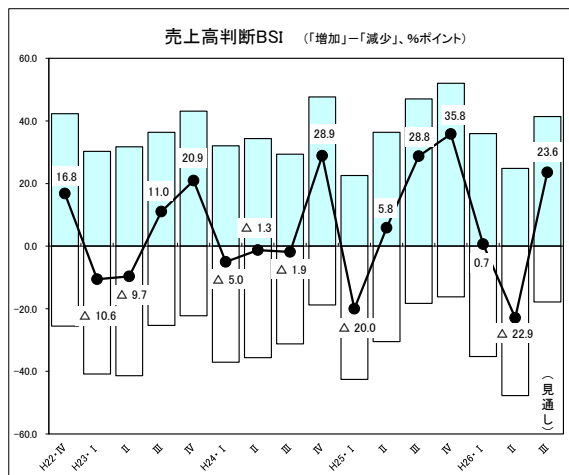
2期連続の低下も、来期は上昇の見通し。

＜今期実績(平成 26 年 4～6 月期)＞

今期の売上高 BSI は、製造業△20.0、非製造業△26.0、全産業で△22.9となり、前期実績を 23.6 ポイント下回った。前年同期実績は 28.7 ポイント下回る水準。指数自体も5期ぶりのマイナス指数。

＜来期見通し(平成 26 年 7～9 月期)＞

来期の売上高見通し BSI は、製造業 30.0、非製造業 16.9、全産業で 23.6 となり、今期実績△22.9 を 46.5 ポイント上回り、指数自体も2期ぶりのプラス指数となる見通し。



業種	今期実績		来期見通し	
	前期比	前年同期比	今期比	前年同期比
製造業	△ 8.0	△ 35.8	50.0	△ 3.8
食料品	126.6	11.6	△ 53.3	△ 35.7
繊維製品	44.4	△ 50.0	50.0	△ 27.8
木材・木製品	△ 46.4	△ 121.4	142.8	△ 8.6
化学工業・石油製品	6.7	△ 83.3	83.3	50.0
金属製品	△ 80.0	△ 49.1	90.0	4.5
機械器具	△ 63.7	18.2	36.4	△ 15.9
輸送用機械器具	△ 40.0	△ 60.0	80.0	40.0
その他	△ 56.3	△ 50.0	68.8	6.3
非製造業	△ 38.8	△ 22.2	42.9	△ 6.8
建設業	△ 57.1	11.1	0.0	△ 60.9
卸売業	△ 64.0	△ 64.7	82.3	5.9
小売業	△ 75.0	△ 19.6	70.0	△ 27.4
運輸業	△ 66.7	△ 41.7	88.9	42.2
サービス業 その他	58.8	3.7	△ 17.7	17.6
合計	△ 23.6	△ 28.7	46.5	△ 5.2

5. 在庫高判断 BSI

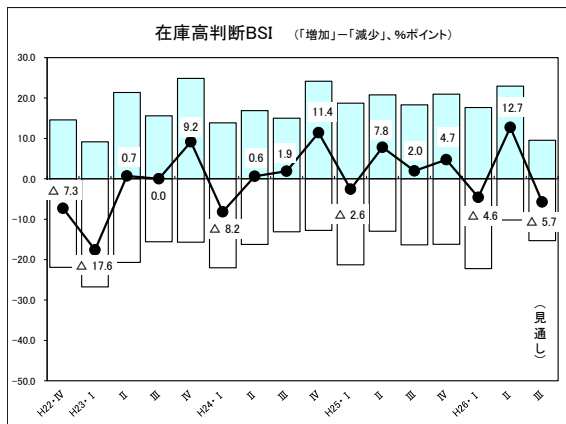
2期ぶりに上昇も、来期は低下の見通し。

＜今期実績(平成 26 年 4～6 月期)＞

今期の在庫高 BSI は、製造業 13.8、非製造業 11.7、全産業で 12.7 となり、前期実績の△4.6 を 17.3 ポイント上回った。前年同期実績も 4.9 ポイント上回る水準。指数自体は 2 期ぶりのプラス指数。

＜来期見通し(平成 26 年 7～9 月期)＞

来期の在庫高見通し BSI は、製造業が 0.0、非製造業は△11.7、全産業では△5.7 となり、今期実績を 18.4 ポイント下回り、指数自体も 2 期ぶりのマイナス指数となる見通し。



業種	今期実績		来期見通し	
	前期比	前年同期比	今期比	前年同期比
製造業	8.5	8.5	△ 13.8	△ 5.2
食料品	26.6	50.0	△ 60.0	9.0
繊維製品	△ 1.1	△ 30.0	30.0	△ 4.4
木材・木製品	14.3	14.3	△ 57.2	△ 82.9
化学工業・石油製品	△ 36.7	△ 16.7	0.0	△ 16.7
金属製品	△ 20.0	10.9	0.0	10.9
機械器具	72.8	36.4	△ 36.4	△ 17.4
輸送用機械器具	△ 20.0	△ 20.0	20.0	40.0
その他	△ 6.3	△ 5.9	12.5	0.0
非製造業	25.8	1.4	△ 23.4	△ 10.4
建設業	△ 7.1	△ 16.2	0.0	△ 14.8
卸売業	22.9	△ 23.5	△ 23.6	△ 17.7
小売業	50.0	24.3	△ 35.0	△ 25.5
運輸業	0.0	0.0	0.0	10.0
サービス業 その他	41.1	13.0	△ 41.1	5.9
合計	17.3	4.9	△ 18.4	△ 7.7

6. 資金繰り判断 BSI

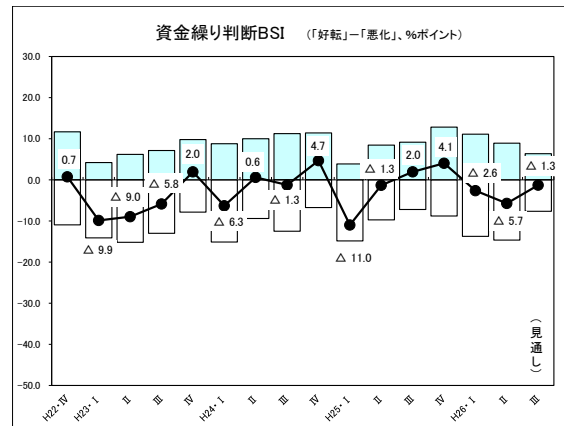
2期連続の低下も、来期は上昇の見通し。

＜今期実績(平成 26 年 4～6 月期)＞

今期の資金繰り BSI は、製造業が△11.3、非製造業が 0.0、全産業では△5.7 となり、前期実績を 3.1 ポイント下回った。前年同期実績も 4.4 ポイント下回る水準。指数自体は 2 期連続のマイナス指数。

＜来期見通し(平成 26 年 7～9 月期)＞

来期の資金繰り見通し BSI は、製造業が△1.3、非製造業が△1.3、全産業では△1.3 となり、今期実績を 4.4 ポイント上回るも指数自体は 3 期連続のマイナス指数となる見通し。



業種	今期実績		来期見通し	
	前期比	前年同期比	今期比	前年同期比
製造業	△ 8.6	△ 8.7	10.0	△ 3.9
食料品	13.3	16.7	0.0	7.1
繊維製品	12.2	0.0	10.0	0.0
木材・木製品	△ 17.9	7.1	42.9	△ 20.0
化学工業・石油製品	△ 36.7	△ 16.7	16.7	0.0
金属製品	△ 50.0	△ 20.9	20.0	△ 10.0
機械器具	18.2	9.1	△ 18.2	△ 16.7
輸送用機械器具	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	△ 18.8	△ 36.4	18.8	0.0
非製造業	2.6	0.0	△ 1.3	△ 2.6
建設業	7.2	5.2	△ 14.3	0.0
卸売業	△ 5.6	△ 11.8	0.0	△ 5.9
小売業	△ 25.0	1.7	30.0	4.7
運輸業	0.0	0.0	△ 11.1	△ 11.1
サービス業 その他	41.2	1.3	△ 23.6	△ 5.9
合計	△ 3.1	△ 4.4	4.4	△ 3.3

7. 銀行借入判断 BSI

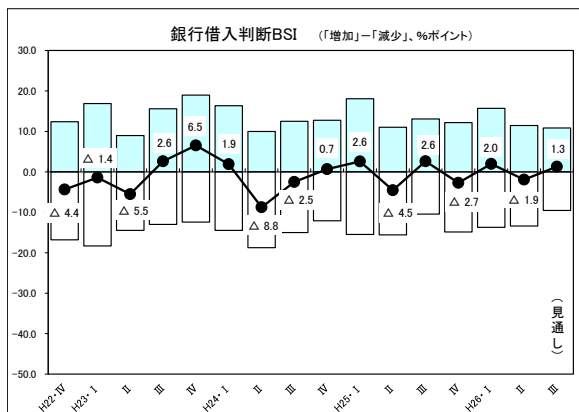
2 期ぶりに低下も、来期は上昇の見通し。

＜今期実績(平成 26 年 4～6 月期)＞

今期の銀行借入 BSI は、製造業が 6.3、非製造業が△10.4、全産業では△1.9 となり、前期実績を 3.9 ポイント下回った。前年同期実績は 2.6 ポイント上回る水準。指数自体は 2 期ぶりのマイナス指数。

＜来期見通し(平成 26 年 7～9 月期)＞

来期の銀行借入の見通し BSI は、製造業が 5.0、非製造業が△2.6、全産業では 1.3 となり、今期実績を 3.2 ポイント上回り、指数自体も 2 期ぶりのプラス指数となる見通し。



業種	今期実績		来期見通し	
	前期比	前年同期比	今期比	前年同期比
製造業	3.6	6.3	△ 1.3	△ 10.6
食料品	46.7	18.4	△ 13.4	△ 1.0
繊維製品	10.0	△ 20.0	30.0	△ 4.4
木材・木製品	△ 39.3	△ 39.3	△ 14.3	△ 68.6
化学工業・石油製品	△ 20.0	16.7	△ 33.3	△ 13.3
金属製品	△ 20.0	18.2	△ 10.0	△ 28.2
機械器具	0.0	0.0	9.1	0.8
輸送用機械器具	20.0	20.0	0.0	20.0
その他	△ 6.2	12.2	6.2	△ 6.3
非製造業	△ 11.7	△ 1.4	7.8	7.9
建設業	△ 21.4	△ 7.1	21.4	14.3
卸売業	△ 16.7	5.9	△ 5.9	5.9
小売業	△ 20.0	△ 15.7	25.0	15.5
運輸業	11.1	△ 9.7	11.1	△ 11.1
サービス業 その他	0.0	15.2	△ 11.7	5.9
合計	△ 3.9	2.6	3.2	△ 1.3

8. 設備投資判断 BSI

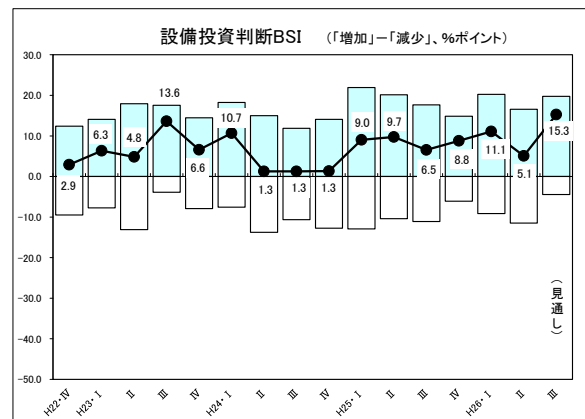
3 期ぶりに低下も、来期は上昇の見通し。

＜今期実績(平成 26 年 4～6 月期)＞

今期の設備投資 BSI は、製造業が 8.8、非製造業が 1.3、全産業では 5.1 となり、前期実績を 6.0 ポイント下回った。前年同期実績も 4.6 ポイント下回る水準も、指数自体は 16 期連続のプラス指数。

＜来期見通し(平成 26 年 7～9 月期)＞

来期の設備投資の見通し BSI は、製造業が 17.5、非製造業が 13.0、全産業では 15.3 となり、今期実績を 10.2 ポイント上回る見通し。



業種	今期実績		来期見通し	
	前期比	前年同期比	今期比	前年同期比
製造業	△ 12.5	△ 7.0	8.7	12.3
食料品	20.0	33.3	6.7	54.3
繊維製品	△ 32.2	△ 30.0	40.0	30.0
木材・木製品	10.7	△ 14.3	△ 14.3	△ 48.6
化学工業・石油製品	△ 20.0	0.0	16.7	△ 3.3
金属製品	△ 40.0	△ 26.4	20.0	11.8
機械器具	0.0	9.1	0.0	9.9
輸送用機械器具	△ 20.0	△ 60.0	0.0	0.0
その他	△ 18.7	△ 5.5	0.0	0.0
非製造業	0.0	△ 2.5	11.7	5.1
建設業	7.1	3.2	△ 14.3	△ 0.6
卸売業	6.2	11.8	11.7	△ 5.9
小売業	△ 10.0	△ 17.4	10.0	10.0
運輸業	△ 33.3	△ 6.9	44.4	△ 10.0
サービス業 その他	17.6	0.0	17.6	23.5
合計	△ 6.0	△ 4.6	10.2	8.8

【設備投資目的】

- 1 位「維持更新」44.6%、2 位「能力増強」22.8%、
- 3 位「合理化・省力・省エネ・技術開発」15.2%、
- 4 位「新製品・新規事業」10.9%。

9. 雇用状況判断 BSI

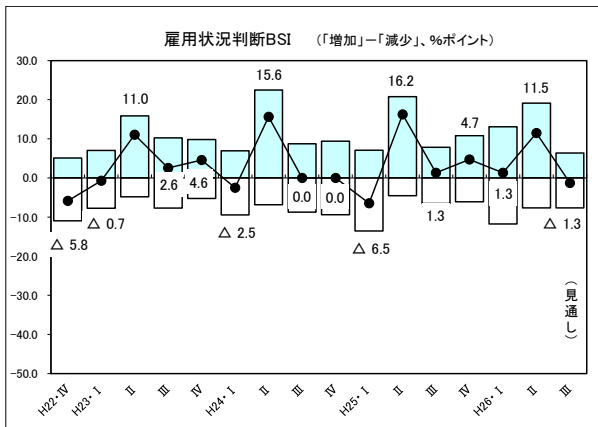
2期ぶりに上昇も、来期は低下の見通し。

＜今期実績(平成26年4～6月期)＞

今期の雇用状況 BSI は、製造業が 13.8、非製造業が 9.1、全産業では 11.5 となり、前期実績を 10.2 ポイント上回った。前年同期実績は 4.7 ポイント下回る水準も指数自体は 5 期連続のプラス指数。

＜来期見通し(平成26年7～9月期)＞

来期の雇用状況見通し BSI は、製造業が 5.0、非製造業が △7.8、全産業では △1.3 となり、今期実績を 12.8 ポイント下回る見通し。



業種	今期実績		来期見通し	
	前期比	前年同期比	今期比	前年同期比
製造業	8.5	△ 7.3	△ 8.8	△ 0.2
食料品	46.7	36.7	△ 20.0	△ 7.1
繊維製品	△ 2.2	△ 20.0	△ 10.0	△ 1.1
木材・木製品	10.7	△ 14.3	14.3	△ 40.0
化学工業・石油製品	△ 20.0	△ 16.7	△ 16.7	3.3
金属製品	10.0	△ 15.5	△ 30.0	△ 27.3
機械器具	0.0	0.0	0.0	18.2
輸送用機械器具	0.0	△ 40.0	0.0	0.0
その他	0.0	△ 11.0	0.0	25.0
非製造業	11.7	△ 2.4	△ 16.9	△ 5.2
建設業	△ 7.1	△ 18.2	△ 7.1	△ 22.5
卸売業	12.0	5.8	△ 29.4	△ 17.7
小売業	20.0	△ 3.0	△ 5.0	15.5
運輸業	0.0	12.5	△ 11.1	△ 1.1
サービス業 その他	23.6	△ 4.0	△ 29.4	△ 5.8
合計	10.2	△ 4.7	△ 12.8	△ 2.6

10. 採算判断 BSI

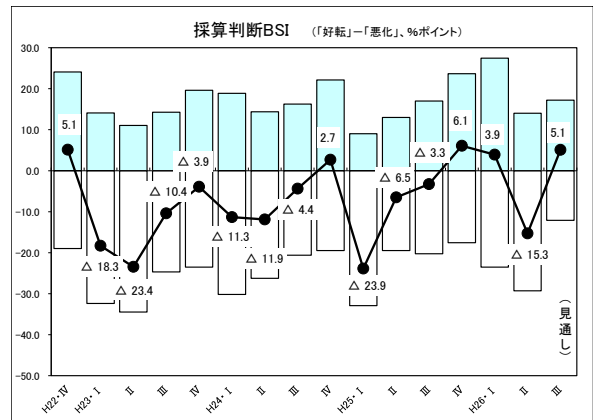
2期連続の低下も、来期は上昇の見通し。

＜今期実績(平成26年4～6月期)＞

今期の採算 BSI は製造業が △11.3、非製造業が △19.5、全産業では △15.3 となり、前期実績を 19.2 ポイント下回った。前年同期実績は 8.8 ポイント下回る水準で、指数自体も 3 期ぶりのマイナス指数。

＜来期見通し(平成26年7～9月期)＞

来期の採算見通し BSI は、製造業が 10.0、非製造業が 0.0、全産業では 5.1 となり、今期実績を 20.4 ポイント上回る見通し。



業種	今期実績		来期見通し	
	前期比	前年同期比	今期比	前年同期比
製造業	△ 0.6	△ 10.0	21.3	13.9
食料品	46.7	15.0	△ 6.7	0.0
繊維製品	33.3	0.0	20.0	8.9
木材・木製品	△ 7.1	△ 32.1	100.0	△ 17.1
化学工業・石油製品	26.7	△ 50.0	83.3	70.0
金属製品	△ 80.0	△ 20.9	40.0	0.9
機械器具	0.0	18.2	△ 27.3	△ 8.3
輸送用機械器具	△ 40.0	△ 20.0	40.0	20.0
その他	0.0	△ 18.4	6.2	37.5
非製造業	△ 37.4	△ 8.0	19.5	2.6
建設業	△ 21.5	25.3	△ 7.1	0.0
卸売業	△ 56.8	△ 11.7	35.3	11.8
小売業	△ 90.0	△ 15.2	50.0	△ 15.8
運輸業	△ 33.3	△ 19.4	55.5	41.1
サービス業 その他	29.4	△ 14.5	△ 29.4	△ 5.8
合計	△ 19.2	△ 8.8	20.4	8.4

(集計結果)

項目別BSIの全集計結果

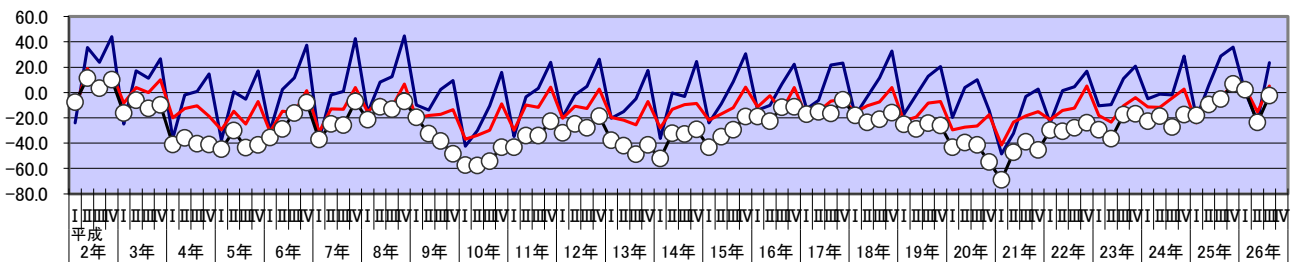
■ 今期(平成26年4~6月期) 企業経営動向実績(BSI)

業種/項目	受注高	生産高	売上高	在庫高	資金繰り	銀行借入	設備投資	雇用	採算	業界業況
製造業	△ 13.8	△ 8.8	△ 20.0	13.8	△ 11.3	6.3	8.8	13.8	△ 11.3	△ 25.0
1. 食料品	53.3	46.7	53.3	33.3	0.0	26.7	33.3	20.0	6.7	△ 26.7
2. 繊維製品	20.0	0.0	0.0	10.0	△ 10.0	10.0	△ 10.0	20.0	0.0	△ 50.0
3. 木材・木製品	△ 71.4	△ 28.6	△ 71.4	14.3	△ 42.9	△ 14.3	△ 14.3	△ 14.3	△ 57.1	△ 100.0
4. 化学工業・石油製品	△ 33.3	△ 50.0	△ 33.3	△ 16.7	△ 16.7	0.0	0.0	0.0	△ 33.3	△ 33.3
5. 金属製品	△ 40.0	△ 20.0	△ 40.0	20.0	△ 30.0	0.0	10.0	30.0	△ 30.0	20.0
6. 機械器具	△ 9.1	△ 9.1	△ 27.3	27.3	18.2	0.0	18.2	18.2	27.3	18.2
7. 輸送用機械器具	△ 20.0	△ 20.0	△ 40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	△ 40.0	△ 20.0
8. その他	△ 50.0	△ 31.3	△ 50.0	0.0	△ 18.8	6.3	6.3	12.5	△ 12.5	△ 31.3
うち 紙・紙製品	△ 33.3	0.0	△ 33.3	0.0	0.0	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0
うち 窯業・土石製品	△ 100.0	△ 100.0	△ 100.0	△ 50.0	△ 50.0	0.0	0.0	0.0	△ 50.0	△ 50.0
非製造業	-	-	△ 26.0	11.7	0.0	△ 10.4	1.3	9.1	△ 19.5	△ 22.1
9. 建設業	-	-	△ 7.1	△ 7.1	14.3	△ 7.1	21.4	0.0	7.1	7.1
[卸・小売業 計]	-	-	△ 51.4	16.2	△ 10.8	△ 10.8	5.4	13.5	△ 37.8	△ 35.1
10. 卸売業	-	-	△ 52.9	11.8	0.0	0.0	11.8	17.6	△ 23.5	△ 23.5
11. 小売業	-	-	△ 50.0	20.0	△ 20.0	△ 20.0	0.0	10.0	△ 50.0	△ 45.0
12. 運輸業	-	-	△ 66.7	0.0	0.0	△ 22.2	△ 44.4	0.0	△ 44.4	△ 55.6
13. サービス業 その他	-	-	35.3	23.5	11.8	△ 5.9	0.0	11.8	11.8	0.0
合計	△ 13.8	△ 8.8	△ 22.9	12.7	△ 5.7	△ 1.9	5.1	11.5	△ 15.3	△ 23.6

■ 来期(平成26年7~9月期) 企業経営動向見通し(BSI)

業種/項目	受注高	生産高	売上高	在庫高	資金繰り	銀行借入	設備投資	雇用	採算	業界業況
製造業	20.0	22.5	30.0	0.0	△ 1.3	5.0	17.5	5.0	10.0	△ 6.3
1. 食料品	△ 13.3	△ 13.3	0.0	△ 26.7	0.0	13.3	40.0	0.0	0.0	△ 6.7
2. 繊維製品	0.0	40.0	50.0	40.0	0.0	40.0	30.0	10.0	20.0	△ 30.0
3. 木材・木製品	71.4	71.4	71.4	△ 42.9	0.0	△ 28.6	△ 28.6	0.0	42.9	14.3
4. 化学工業・石油製品	50.0	50.0	50.0	△ 16.7	0.0	△ 33.3	16.7	△ 16.7	50.0	0.0
5. 金属製品	40.0	50.0	50.0	20.0	△ 10.0	△ 10.0	30.0	0.0	10.0	30.0
6. 機械器具	18.2	0.0	9.1	△ 9.1	0.0	9.1	18.2	18.2	0.0	△ 9.1
7. 輸送用機械器具	20.0	20.0	40.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
8. その他	18.8	12.5	18.8	12.5	0.0	12.5	6.3	12.5	△ 6.3	△ 25.0
うち 紙・紙製品	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	△ 33.3	△ 33.3
うち 窯業・土石製品	△ 100.0	△ 100.0	△ 100.0	0.0	△ 50.0	50.0	0.0	0.0	△ 50.0	△ 100.0
非製造業	-	-	16.9	△ 11.7	△ 1.3	△ 2.6	13.0	△ 7.8	0.0	1.3
9. 建設業	-	-	△ 7.1	△ 7.1	0.0	14.3	7.1	△ 7.1	0.0	14.3
[卸・小売業 計]	-	-	24.3	△ 13.5	5.4	0.0	16.2	△ 2.7	5.4	8.1
10. 卸売業	-	-	29.4	△ 11.8	0.0	△ 5.9	23.5	△ 11.8	11.8	11.8
11. 小売業	-	-	20.0	△ 15.0	10.0	5.0	10.0	5.0	0.0	5.0
12. 運輸業	-	-	22.2	0.0	△ 11.1	△ 11.1	0.0	△ 11.1	11.1	△ 22.2
13. サービス業 その他	-	-	17.6	△ 17.6	△ 11.8	△ 17.6	17.6	△ 17.6	△ 17.6	△ 11.8
合計	20.0	22.5	23.6	△ 5.7	△ 1.3	1.3	15.3	△ 1.3	5.1	△ 2.5

■ 主要判断指数の長期推移



(注)26年Ⅲは見通し

— 売上高判断 — 採算判断 —○— 業界業況判断

Ⅱ. 経営上の問題点

1位は「原材料（仕入）高」（22.8%）、
2位は「販売（受注）不振」（15.4%）、3
位は「過当競争」（15.1%）、4位は「求
人難」（11.3%）、5位は「製品（販売）
安」と「設備老朽化」の（10.9%）であ
った。

円安などを背景とする原材料高の影響
で「原材料（仕入）高」を経営上の問題
点としてあげる企業の割合は高く、6期
連続の1位となった。

「経営上の問題点」の推移

順位	平成25年/7～9月期		平成25年/10～12月期		平成26年/1～3月期		平成26年/4～6月期	
	項目	構成比	項目	構成比	項目	構成比	項目	構成比
1	原材料（仕入）高	24.3%	原材料（仕入）高	22.8%	原材料（仕入）高	21.7%	原材料（仕入）高	22.8%
2	過当競争	17.8%	過当競争	18.3%	過当競争	15.7%	販売（受注）不振	15.4%
3	販売（受注）不振	14.0%	販売（受注）不振	12.2%	販売（受注）不振	14.5%	過当競争	15.1%
4	製品（販売）安	12.8%	製品（販売）安	11.9%	設備老朽化	11.9%	求人難	11.3%
5	設備老朽化	11.5%	設備老朽化	10.9%	求人難	11.9%	製品（販売）安	10.9%
6	求人難	8.7%	求人難	10.9%	製品（販売）安	10.7%	設備老朽化	10.9%
7	賃金上昇	2.5%	賃金上昇	5.8%	賃金上昇	5.3%	賃金上昇	6.8%
8	その他	2.2%	設備不足	1.6%	その他	3.1%	その他	1.6%
9	金利負担増	1.6%	環境対応	1.3%	金利負担増	1.9%	借入れ難	1.3%
10	設備過剰	1.2%	その他	1.3%	設備不足	1.3%	環境問題	1.3%
11	設備不足	1.2%	金利負担増	1.0%	環境対応	0.9%	設備不足	1.0%
12	環境対応	0.9%	回収条件の悪化	0.6%	回収条件の悪化	0.3%	回収条件の悪化	0.6%
13	回収条件の悪化	0.6%	借入れ難	0.6%	借入れ難	0.3%	設備過剰	0.6%
14	借入れ難	0.6%	設備過剰	0.6%	設備過剰	0.3%	金利負担増	0.3%

企業経営動向調査概要

- ① 調査時期：平成26年6月9日～7月4日
(毎年3・6・9・12月実施)
- ② 調査事項：受注高、生産高、売上高、在庫高、資金繰り、銀行借入、設備投資、雇用、採算、業界業況の各項目別BSI、売上高の増加・減少要因、設備投資目的、経営上の問題点
- ③ 調査方法：景況感についての調査
前期（平成26年1～3月）と比較した今期（平成26年4～6月）の実績及び今期（平成26年4～6月）と比較した来期（平成26年7～9月）の見通しを調査。
- ④ 調査対象：県内に本社または主工場を持つ主要企業252社
- ⑤ 有効回答率：62.3%（有効回答数157社）

業種別回答数及び構成比

業種	回答社数	構成比
製造業	80	51.0%
食料品	15	9.6%
繊維製品	10	6.4%
木材・木製品	7	4.5%
化学工業・石油製品	6	3.8%
金属製品	10	6.4%
機械器具	11	7.0%
輸送用機械器具	5	3.2%
その他	16	10.2%
非製造業	77	49.0%
建設業	14	8.9%
卸売業	17	10.8%
小売業	20	12.7%
運輸業	9	5.7%
サービス業その他	17	10.8%
合計	157	100.0%

(H26.7.22 主任研究員 高木俊裕)